

秋田港のコンテナ取扱量と環日本海交流について(秋田県)

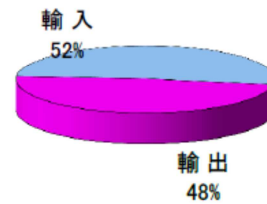
1. 平成28年秋田港外国貿易コンテナ取扱量(速報値)

輸出入合計(実入り)が、50,802TEUとなり、過去最大の取扱量を記録。

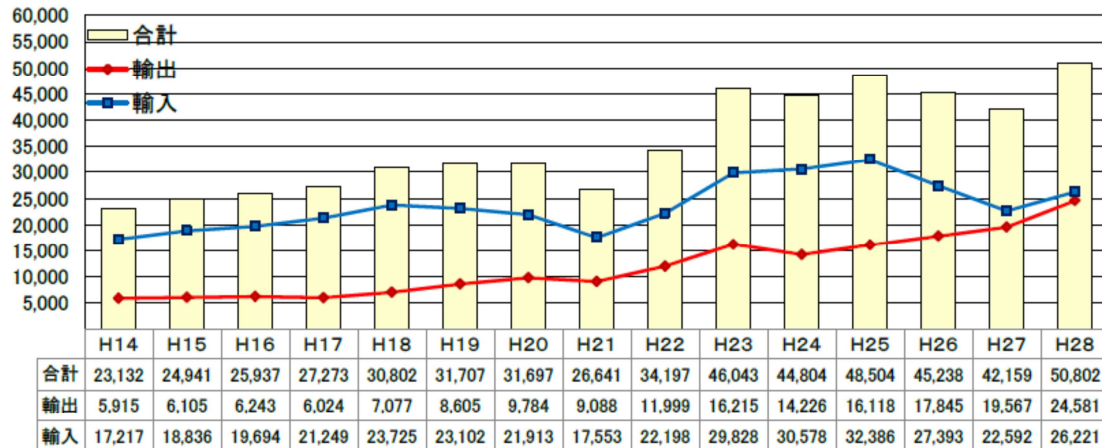
①コンテナ取扱量(前年度比較)

※実入り〔単位：TEU〕

	平成28年速報値	前年比	平成27年
輸出	24,581	125.6%	19,567
輸入	26,221	116.1%	22,592
合計	50,802	120.5%	42,159



②コンテナ取扱実績の推移〔単位：TEU〕



2. 秋田県環日本海交流推進協議会について

本県を環日本海交流の拠点として発展させることを目的に、平成11年5月に設立された。経済交流のほか、フェリー利用促進、友好交流、環境分野の交流など、様々な分野での交流活動を官民一体となって推進している。

会員： 27団体（物流関連事業者、商工団体、金融機関、自治体等）

【経済交流部会の取組(平成29年度)】

- ①荷主定着化促進奨励金の運営
- ②ポートセールス活動(目標訪問企業数220社、「ビジネスマッチ東北2017」への出展)
- ③食品(米、酒等)の輸出に関する協議
- ④中国東北地方、ロシア沿海地方における物流調査
- ⑤経済交流等訪問活動

派遣： 長春市、天津市など

受入： ロシア沿海地方、延辺朝鮮族自治州など

※目標数値 ①秋田港の外資コンテナ貨物取扱量 57,200TEU(実入り)

②海外展開に新たに取り組む企業 9社

新潟県内港の最近の状況

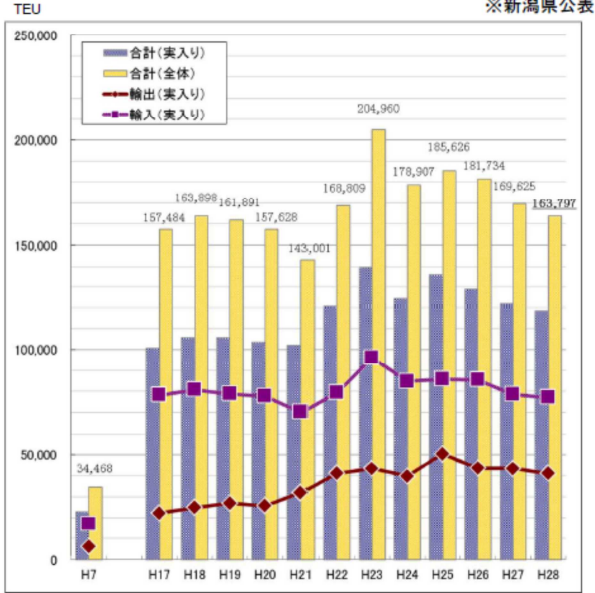
平成29年5月 新潟県交通政策局港湾振興課

1. 新潟県内港の外貿コンテナ貨物取扱量

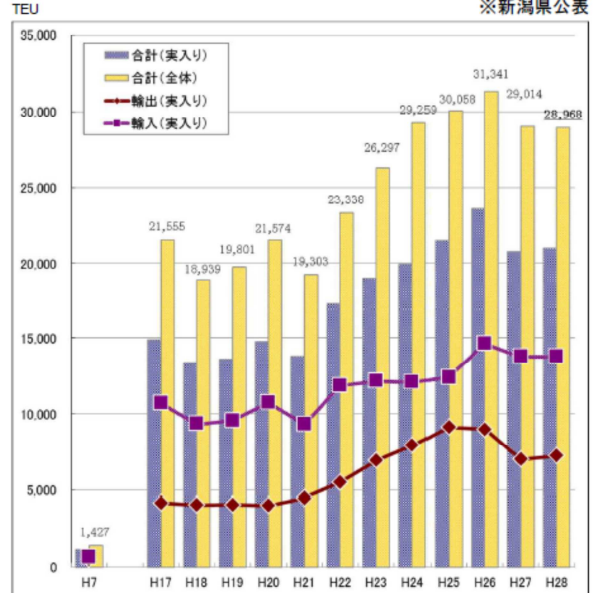
【新潟港】総数で約16万4千TEUとなり、本州日本海側で最大の取扱量。

【直江津港】総数で約2万9千TEUとなり、引き続き堅調に推移。

■ 新潟港のコンテナ取扱量の推移(速報値)



■ 直江津港のコンテナ取扱量の推移(速報値)

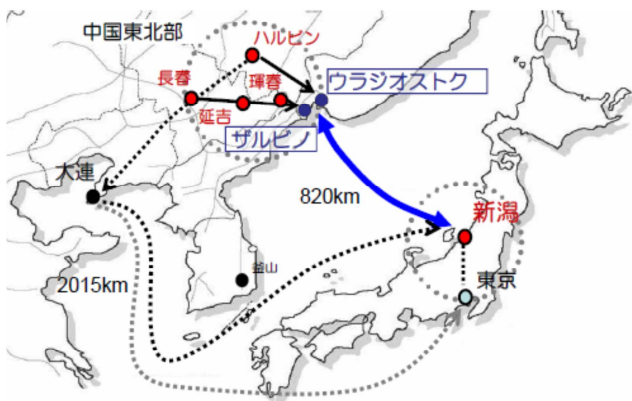


2. 日本海横断航路

◎新潟港とロシア・ザルビノ港、ウラジオストク港を直接結ぶ航路を検討

⇒現在利用できる輸送ルートと比べて輸送時間を短縮併せてコストの縮減を実現

【航路のイメージ】



平成29年度
経済界等関係者のコンセンサス形成を図りながら、航路の今後のあり方を検討するとともに、中国・ロシアの政府・航路関係者等との協議を継続

◇中国東北部と新潟とのリードタイム

(2010年新潟県輸送社会実験結果)

【現在の物流ルート】

長春→大連港→新潟
【大連経由】9日



【新たなルート】

長春→ザルビノ→新潟
【ザルビノ経由】4日

◇新潟～ロシア極東:

現在の定期コンテナ航路との比較

【現在の物流ルート】

新潟→ウラジオストク
【釜山経由】7～14日



【新たな航路】

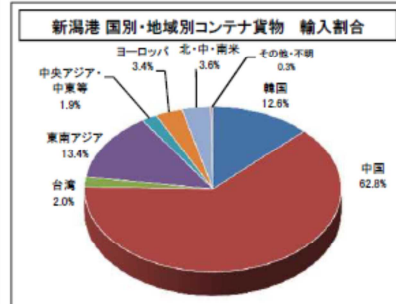
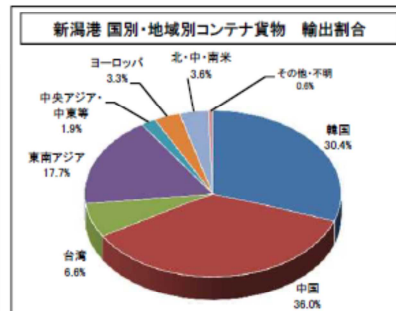
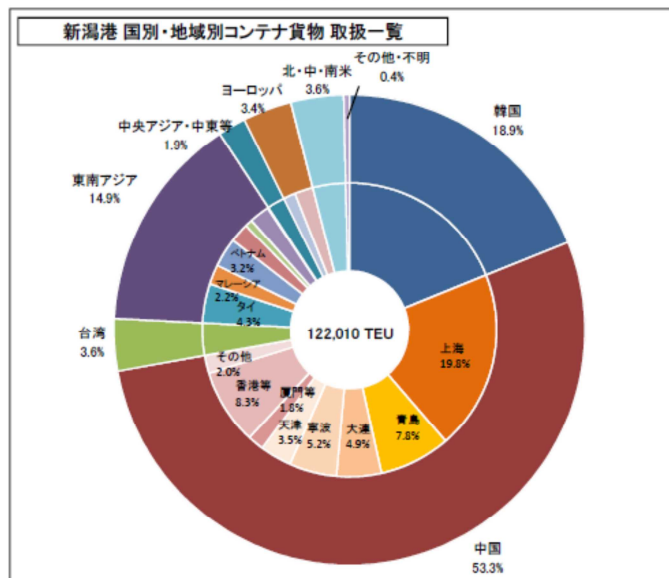
新潟→ウラジオストク
【直航】2日

新潟港・仕向地・仕出地別コンテナ取扱実績(2015年1月～12月)全航路合計

(単位:TEU、%)

国名・地域名等	国名・都市名等	新潟港合計					
		合計		輸出		輸入	
		数量	全体比	数量	全体(輸出)比	数量	全体(輸入)比
韓国		23,085	18.9%	13,181	30.4%	9,904	12.6%
中国		64,990	53.3%	15,583	36.0%	49,407	62.8%
	上海	24,101	19.8%	4,909	11.3%	19,192	24.4%
	青島	9,544	7.8%	2,390	5.5%	7,154	9.1%
	大連	6,011	4.9%	703	1.6%	5,308	6.7%
	寧波	6,358	5.2%	1,103	2.5%	5,255	6.7%
	天津	4,256	3.5%	1,389	3.2%	2,867	3.6%
	廈門等	2,185	1.8%	36	0.1%	2,149	2.7%
	香港等(珠江デルタ)	10,122	8.3%	4,232	9.8%	5,890	7.5%
	その他	2,413	2.0%	821	1.9%	1,592	2.0%
台湾		4,390	3.6%	2,851	6.6%	1,539	2.0%
東南アジア		18,209	14.9%	7,654	17.7%	10,555	13.4%
	タイ	5,239	4.3%	2,103	4.9%	3,136	4.0%
	マレーシア	2,641	2.2%	1,141	2.6%	1,500	1.9%
	ベトナム	3,898	3.2%	2,179	5.0%	1,719	2.2%
	インドネシア	2,604	2.1%	1,229	2.8%	1,375	1.7%
	シンガポール	1,002	0.8%	554	1.3%	448	0.6%
	フィリピン	2,669	2.2%	336	0.8%	2,333	3.0%
	その他	156	0.1%	112	0.3%	44	0.1%
中央アジア・中東等		2,349	1.9%	819	1.9%	1,530	1.9%
ヨーロッパ		4,091	3.4%	1,412	3.3%	2,679	3.4%
	ロシア	1,606	1.3%	465	1.1%	1,141	1.5%
	その他	2,485	2.0%	947	2.2%	1,538	2.0%
北・中・南米		4,415	3.6%	1,555	3.6%	2,860	3.6%
その他・不明		481	0.4%	270	0.6%	211	0.3%
総合計		122,010	100.0%	43,325	100.0%	78,685	100.0%

※新潟港港務所提供データを基に港湾振興課で作成。
 ※北中南米・ヨーロッパの輸出入貨物数量については、韓国の輸出入数量に一部計上されている。
 ※全体比(%)については、端数処理の関係で合計と内訳の計が一致しない場合がある。



伏木富山港の対岸諸国との交流について

国際航路の状況(5航路 月23便)

定期コンテナ航路 4航路 月18便
定期RORO船航路 1航路 月5便

※ロシアとの定期航路

ウラジオストク便 月2便
ロシア極東RORO船航路の定期運航 月5便

伏木富山港とウラジオストク商業港
友好港提携25周年(今年度)

<これまでの取組み>

- ・友好港提携協定書の締結
- ・友好訪問団の相互派遣、ポートセールス訪問団の派遣
- ・定期航路の拡充 等



平成 29 年 4 月 27 日

富山県・沿海地方友好提携 25 周年記念

経済・物流訪問団の参加者募集について

このたび県では、1992 年（平成 4 年）8 月 26 日に友好提携したロシア沿海地方との間において、25 周年を迎えることを記念し、県内企業、関係団体の皆様からなる経済・物流訪問団を派遣することとなりました。

訪問団の派遣にあたり、下記のとおり参加者を募集しますのでお知らせいたします。

【富山県・沿海地方友好提携 25 周年記念 経済・物流訪問団参加募集の概要】

- 1 派遣日程：平成 29 年 7 月 6 日（木）～平成 29 年 7 月 9 日（土） 4 日間
- 2 渡 航 先：ロシア ウラジオストク
- 3 参加費用：約 20 万円（見込み）
 - ※・参加費用には、現地での移動経費、添乗員経費、通訳人件費、海外旅行傷害保険等は含まれません。
 - ・航空機ビジネスクラス利用の場合は別途ご相談ください。
- 4 募集対象：ロシア極東地域の経済、消費市場等に関心のある県内企業・団体の皆様
- 5 定 員：15 名程度
- 6 申込締切：平成 29 年 5 月 24 日（水）（但し、定員になり次第締め切ります。）

※ 詳細については、別紙参加者募集の案内をご覧ください。



富山県・沿海地方友好提携25周年記念 経済・物流訪問団

～参加者募集のご案内～



船社訪問(H28)



ウラジオストク商業港



ウラジオストクの街並み

日本とロシア両政府は、日露首脳会談をはじめとしたハイレベルな政治対話を加速化させており、昨年12月、プーチン大統領が来日した際に行われた日露首脳会談では、官民合わせて80項目に上る合意文書が交わされるなど、経済交流の活性化が期待されています。

近年、ロシアでは政府による産業構造改革の試み等により、外国の製造業およびサービス産業のビジネス展開が積極化しており、医薬や農業など、幅広い分野への対露投資の機運も高まっています。

今回、政治対話の進展や、経済協力案件の具体化に伴い、新たなビジネス展開の期待が高まるロシアウラジオストクへ訪問団を派遣し、現地日系企業への訪問、ロシア企業とのビジネスマッチングなどを実施する予定としています。

ロシアの現状を直に感じていただく絶好の機会ですので、皆様のご参加を心よりお待ちしております。

<視察団のポイント>

1 ロシアの経済、消費市場、貿易動向の現状、今後の見込みなど最新情報を入手

現地日系企業、ウラジオストク日本センター、船会社などを訪問するほか、ロシア極東における貿易の玄関口となっているウラジオストク商業港を視察し、現地の最新情報を入手します。

2 ロシア企業、ウラジオストク商工会議所、日本総領事館等とのネットワーク作り

経済・物流セミナーや伏木富山港・ウラジオストク商業港友好提携25周年記念レセプションなどの場を通じて、ロシア企業、ウラジオストク商工会議所、日本総領事館等との人脈作りにつながります。

3 日本企業との取引に関心を有するロシア企業とのビジネスマッチング

沿海地方政府、ウラジオストク市企業センター、ウラジオストク商工会議所等の協力を得て、日本企業との取引に関心を有するロシア企業とのビジネスマッチングを実施します。

■ 日 程 平成29年7月6日(木)～7月9日(日) 3泊4日

■ 訪問先 ロシア ウラジオストク(行程の詳細は裏面参照)

■ 企 画 富山県

■ 参加費 約20万円/お一人様 ※ビジネスクラス利用については別途ご相談ください

※為替変動等により変更が生ずることがございます。

※途中参加、離団の場合はお問い合わせください。

<参加費に含まれるもの>

渡航費(エコノミークラス利用)、宿泊費(一人部屋)、現地移動、食事、査証取得費用、空港税など

<参加費に含まれないもの>

ホテル・レストラン等での追加飲食費、行程表に記載されている以外の移動費用、海外旅行傷害保険等

■ 定 員 15名程度

■ 申込締切 平成29年5月24日(水)

※ロシア査証手配の関係上、パスポートを事前に2週間程度お預かりいたします。

■ 申込方法 裏面の申込書に必要事項を記入の上、メール又はFAXにてお申込みください。

■ 申込及び 富山県商工労働部立地通商課 小林、吉澤、山崎

問合せ先 TEL:076-444-3400、FAX:076-444-8753、E-mail: takash.yamazaki@pref.toyama.lg.jp

■ 旅行取扱 (今後決定)

富山県・沿海地方友好提携25周年記念 経済・物流訪問団行程 [予定]

	月日	訪問先	時間	内容	食事
1	7/6 (木)	富山 ・ ウラジオストク	08:30 08:45 09:40 10:45 15:40 19:10	富山空港 国内線チェックインロビー集合 結団式(富山空港にて) 富山空港 発(ANA:NH316) 羽田空港 着(リムジンバスにて成田空港へ) 成田空港 発(シベリア航空:S7566) ウラジオストク空港 着 (ウラジオストク泊)	朝:ー 昼:ー 夕:○
2	7/7 (金)	ウラジオストク	午前 午後	船会社訪問 物流事業者訪問 ウラジオストク商業港視察 現地日本企業(商社を想定)訪問 ウラジオストク日本センター訪問(ブリーフィング) (ウラジオストク泊)	朝:○ 昼:○ 夕:○
3	7/8 (土)	ウラジオストク	10:00 12:00 午後	経済・物流セミナー 伏木富山港・ウラジオストク商業港友好提携25周年 記念レセプション ビジネスマッチング (ウラジオストク泊)	朝:○ 昼:○ 夕:○
4	7/9 (日)	ウラジオストク ・ 富山	11:30 13:30 14:40 18:00 19:00	ウラジオストク空港チェックイン ウラジオストク空港 発(シベリア航空:S7565) 成田空港 着(リムジンバスにて羽田空港へ) 羽田空港 発(ANA:NH319) 富山空港 着	朝:○ 昼:機内 夕:ー

※日程、搭乗便、訪問先は事情により変更される可能性があります。

※ウラジオストクでの行程は、現地時間を記載しています。(於ウラジオストク:日本時間+1時間)

富山県・沿海地方友好提携25周年記念 経済・物流訪問団 参加申込書

FAX:076-444-8753/E-mail:takash.yamazaki@pref.toyama.lg.jp

担当:富山県商工労働部立地通商課 小林、吉澤、山崎

会社名	(英文名)		
会社住所	〒		
事業内容			
役 職	(英文名)		
氏 名	(英文名)		
連絡先	電話 :	F A X :	
E-mail			

※お申込み後、旅行会社からご出発までに必要な案内をご本人様にお送りいたします。

※ご記入いただきましたお客様の情報は適切に管理し、本事業運営のためのみに利用します。